

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-91	学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
------------	---------	--------	-----------	----

番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	39	側注 11-12 行	rush to ～に急いで行く	表記が不統一である。 (115ページ左欄3行では、～に急いで行く rush to ～)	3-(4)
2	64	4 - 5	I'm not good at cooking, because I'm more interested in studying. 他：10行	生徒にとって理解し難い表現である。 (料理と勉強の関係が不明確)	3-(3)
3	67	10	E. T.	表記が不統一である。 (66ページ Model Dialogs 4 1行では、Titanicを斜 体で表記)	3-(4)
4	114	左欄 2行	グラス一杯の a glass of ～	表記が不統一である。 (123ページ右欄29行では、「ひとかごの～ basket of ～」)	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-92		学校 高等学校		教科 外国語		種目 英語表現 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	7	5 - 16	青文字	表記が不統一である。 (15ページ6-13行の場合とパートナンバーのつけ方が不統一)	3-(4)				
2	36	12	Chorus club	表記が不統一である。 (126ページ左欄4行の場合と不統一)	3-(4)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-93	学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
------------	---------	--------	-----------	----

番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	Ⅲ	27	Review Exercises ①-⑥	誤りである。 (⑥ではない。)	3-(1)
2	Ⅲ	30	本課5レッスンごとにコラムを掲載	誤りである。 (5レッスンごとではない。)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-99		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	全巻		My Sentences 17ページ他	学習指導要領に照らして、扱いが不適切である。 (第2章第8節第2款第5の2内容(1)「具体的な言語の使用場面を設定して、次のような言語活動を英語で行う」)	2-(1)
2	13	33 - 34	It' s	不正確である。 (改行できない位置での改行)	3-(1)
3	42	31 - 32	Tip 助動詞で表す確信度	生徒にとって理解し難い説明である。 (助動詞を用いる文の種類や時制について言及されていないため、確信度の順番を理解し難い。)	3-(3)
4	67	点線枠 内 2行	アメリカ英語の母音の説明 他：149ページ右欄 30行 stop のアメリカ英語の発音表記	表記が不統一である。 (148ページ左欄5段目では、異なる母音表記)	3-(4)
5	99	点線枠 内 4行	sureの配色	表記が不統一である。 (148ページ二重母音最下段sureと配色が不統一)	3-(4)
6	104	参考文献 2行	Framing in discourse	英語の現代慣用によっていない。 (タイトル表記)	固有 2-(1)
7	137	グラフ	グラフ	学習上必要な出典が示されていない。	2-(10)
8	148	左欄6 段目	r の文字があるときは・・・の音をそえる。 他：10段目	相互に矛盾している。 (左の見出しに示された発音表記と矛盾)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-100		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	全巻		My Sentences 17ページ 他	学習指導要領に照らして、扱いが不適切である。 (第2章第8節第2款第5の2内容(1)「具体的な言語の使用場面を設定して、次のような言語活動を英語で行う」)	2-(1)
2	42	33 - 34	TIP(全体)	生徒にとって理解し難い説明である。 (助動詞を用いる文の種類や時制について言及されていないため、確信度の順番を理解し難い。)	3-(3)
3	43	18	siter	誤りである。 (スペリング)	3-(1)
4	67	点線枠内2行	アメリカ英語の母音の説明 他：149ページ右欄30行 stop のアメリカ英語の発音表記	表記が不統一である。 (148ページ左欄5段目では、異なる母音表記)	3-(4)
5	78	24	any comments	英語の現代慣用によっていない。 (any)	固有 2-(1)
6	104	参考文献2行	Framing in discourse	英語の現代慣用によっていない。 (英語のタイトル表記)	固有 2-(1)
7	137	グラフ	グラフ	学習上必要な出典が示されていない。	2-(10)
8	148	左欄6段目	r の文字があるときは・・・の音をそえる。 他：10段目	相互に矛盾している。 (左の見出しに示された発音表記と矛盾)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-101		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	60	B囲み 4行	That door are always closed.	誤りである。 (主語に対応するbe動詞)	3-(1)
2	62	音読の コツ	[t] [d]を発音しないで読むと次の語とのつながりがなめらかになります。	生徒にとって理解し難い表現である。 (後に続く音との関係が不明確)	3-(3)
3	63	23	The speaker couldn't () herself () by the audience.	英語の現代慣用によっていない。 (答えとなるmake herself understoodとともに用いられるべき前置詞ではない。)	固有 2-(1)
4	149	右欄 10-11 行	sit on one's bent leg	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有 2-(1)
5	150	右欄 31行	再利用する reuse/recycle	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (reuseとrecycleが同じ意味であると誤解するおそれがある。)	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-102		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	62	23	That door are always closed.	誤りである。 (主語に対応するbe動詞)	3-(1)
2	64	音読の コツ	[i] [d] を発音しないで読むと次の語とのつながりがなめらかになります。	生徒にとって理解し難い表現である。 (後に続く音との関係が不明確)	3-(3)
3	147	右欄 15行	sit on one's bent leg	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有 2-(1)
4	149	右欄 16行	再利用する reuse/recycle	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (reuseとrecycleが同じ意味であると誤解するおそれ)	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-104		学校 高等学校		教科 外国語		種目 英語表現 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	全巻	図	手書きのaの文字 13ページ Nara, years, ago 他	生徒が誤解するおそれのある文字である。 (aの文字を記号と誤解するおそれがある。)	3-(3)				
2	24	右上 図	図の中のスタジアム 他: 2ページ右上	生徒が誤解するおそれのある図である。	3-(3)				
3	31	2	数独	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (数独)	2-(7)				
4	40	表	出典のURL	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (ANA)	2-(7)				
5	103	大問 1	小問の番号4, 5	誤りである。 (3が抜けている。)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-105		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	表見返し左		下挿絵吹き出し	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (CROWN)	2-(7)
2	10	中段表	品詞	生徒が誤解するおそれのある表である。 (品詞について誤解するおそれ)	3-(3)
3	32	Point 2	義務の程度は、この順序で強くなります。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「この順序」の内容について理解し難い。)	3-(3)
4	57	2 指示文	2 Fill in the blanks, and complete the sentences.	相互に矛盾している。 (設問の内容に合わない指示文)	3-(1)
5	62	8	shodo (2箇所)	表記が不統一である。 (43ページ9行では、斜体)	3-(4)
6	135	左欄 7行	www.sanseido.co.jp	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (URL)	2-(7)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-106		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	58	瞬間チェック 1	These are peaches (who/that) were made in Yamanashi.	英語の現代慣用によっていない。 (made)	固有 2-(1)
2	88	左欄 16行	特許 license	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (licenseの意味が特許であると誤解するおそれがある。)	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-108		学校 高等学校		教科 外国語		種目 英語表現 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	15	23	(restaurant/any/around/you/know/do/good/here)?	英語の現代慣用によっていない。 (答えとなるanyに続く名詞の形)	固有 2-(1)				
2	27	30	any school event	英語の現代慣用によっていない。 (anyに続く名詞の形)	固有 2-(1)				
3	39	行事 1行	comic story-telling	表記が不統一である。 (46ページ日本文化5行と不統一)	3-(4)				
4	42	3	golden week	英語の現代慣用によっていない。 (語頭の小文字)	固有 2-(1)				
5	42	36 - 37	あのランナーが70歳以上のはずがない。 (cannot/70 years old/over/that runner/be).	相互に矛盾している。 (答えとなる英文と日本語訳との対応)	3-(1)				
6	47	芸術 4行	陶器 : china	相互に矛盾している。 (日本語訳との対応)	3-(1)				
7	70	Act 3 3行	(参考 : p. 91)	誤りである。 (p. 91ではない。)	3-(1)				
8	83	ステッ プ2 3 行	Basaball 他 : ステップ2 4行	誤りである。 (スペリング)	3-(1)				
9	裏見返	全体	January is Coming-of-Age-Day. 他	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (各月にある行事の示し方)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-109		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	12	① リ ズム	エスカレーター escalator My sister likes to study English. に付された丸印	生徒にとって理解し難い記号である。 (赤枠内の説明との対応)	3-(3)
2	68		グラフと地図	学習上必要な出典が示されていない。	2-(10)
3	82	グラフ	折れ線グラフ	学習上必要な出典が示されていない。	2-(10)
4	91	19 - 20	he is a very interesting and different from others	不正確である。 (文法)	3-(1)
5	104	左欄 13行	souvenior	不正確である。 (スペリング)	3-(1)
6	108	右欄 4行	Take, ~ for example.	英語の現代慣用によっていない。 (コンマの位置)	固有 2-(1)
7	115	右欄 3行	lagacy	不正確である。 (スペリング)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-114	学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
-------------	---------	--------	-----------	----

番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	表見返 右		Lesson 14 の写真 他：69ページ 左から2番目の写真	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (pepper)	2- (7)
2	9	右段 4-5行	「ワンピース」 他：71ページ20行「ドラえもん」	表記が不統一である。 (57ページ9行では、『ナルト』)	3- (4)
3	17	絵はが き 11 行	Eric 他：20ページ11行 Mike Davis/ 同ページ最下行 Miki/ 100ページ最下行 Takuya	英語の現代慣用によっていない。 (手紙の署名)	固有 2- (1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-124		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	5	写真	電子辞書の画面にある書籍名、書籍のコンテンツ、書籍の写真、出版社名	特定の書籍の宣伝になるおそれがある。 (オーレックス英和辞典)	2-(7)
2	24	Step1行	() 内の語句を並べかえましょう。 他：94ページ大問2の指示文	不正確である。 (語句)	3-(1)
3	75	最下行	問題の解答例は107ページ	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (携帯電話に関する自由英作文の解答例が107ページにあると誤解するおそれがある。)	3-(3)
4	81	表の注	dog walker の説明	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (盲導犬の子犬の世話をする職業のことを、一般的にdog walkerと呼ぶと誤解するおそれがある。)	3-(3)
5	89	表2行	Skype LINE	特定の商品の宣伝になるおそれがある。 (Skype, LINE)	2-(7)
6	110	右欄4段目	見出しの発音表記	表記が不統一である。 (二重母音の囲み2行とは異なる発音表記)	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-134		学校 高等学校		教科 外国語		種目 英語表現 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	26	下囲み 3行	chorus club	英語の現代慣用によっていない。 (部活動の呼称)	固有 2-(1)				
2	57	1	Lesson 5のSpeaking Outputの対話例です。	誤りである。 (Lesson 5ではない。)	3-(1)				
3	65	中央下 写真	写真4	生徒が誤解するおそれのある写真である。 (答えとなる語句との対応)	3-(3)				
4	75	15	③What does Pamela worried about Tomoya?	英語の現代慣用によっていない。 (動詞の形)	固有 2-(1)				
5	84	表3段 目	soybean	表記が不統一である。 (表4段目Fruitsに照らして、可算名詞の表記が不統一である。)	3-(4)				
6	111	15	happy new Year!	英語の現代慣用によっていない。 (語頭)	固有 2-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

4 枚中 1 枚目

受理番号 27-137		学校 高等学校		教科 外国語		種目 英語表現 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	全巻		脚注における英語の太字の斜体	生徒にとって理解し難い表記である。 (凡例がなく、何が太字の斜体になるのかが理解し難い。)	3-(3)				
2	iv	19	(should have + 過去分詞/wish/if only + 過去完了形	脱字である。 (丸括弧)	3-(2)				
3	v	3	日本在住暦 他：33ページ17行 その語	誤記である。 (漢字)	3-(2)				
4	v	21 右 中	Lesson 3はアドバイスの表現について なので	誤りである。 (アドバイスの表現を扱っているのは Lesson 3ではない。)	3-(1)				
5	2 - 3	大問2 a.	小問の番号	表記が不統一である。 (2ページ18行 5A. I have a brother の場合とスペースの付け方が不統一)	3-(4)				
6	6	大問2 a.	小問の英文に付された丸括弧	生徒にとって理解し難い括弧である。 (文中の丸括弧)	3-(3)				
7	6	14	Marry a rich person..	誤記である。 (ピリオド)	3-(2)				
8	11	右 上 図	地図中の赤丸	生徒にとって理解し難い赤丸である。 (赤丸が何を意味するのかが理解し難い。)	3-(3)				
9	12	脚注 2行	long nails 長い 他：63ページ 脚注1行 construction on the road 大事な試合	相互に矛盾している。 (英語と日本語訳の対応)	3-(1)				
10	17	8	'I'm going to', 'I'll probably', 'might'	誤記である。 (クォーテーションマーク)	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検定意見書

4 枚中 2 枚目

受理番号 27-137		学校 高等学校		教科 外国語		種目 英語表現 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
11	20	8	Chieko. 他：22ページ9行 John. 28ページ7行 Sally.	誤記である。 (ピリオド)	3-(2)				
12	21	16	shot-term 他：27行	誤りである。 (スペリング)	3-(1)				
13	28	31	私に～してほしいかった	誤記である。 (平仮名)	3-(2)				
14	33	13	Maybe I'll regret moving out.	相互に矛盾している。 (32ページの表ではregretは4列目の動詞)	3-(1)				
15	39	大問4 囲み	is far from Japan. has good food. is beautiful.	誤記である。 (ピリオド)	3-(2)				
16	72	8	I was on the swimming team 他：11行 every week 12行 You're a tennis player?	スクリプトと相互に適切な関連が図られていない。 (スクリプトと異なる。)	固有 1-(3)				
17	72	26	I am worried about my you.	誤りである。 (my)	3-(1)				
18	72	29 - 31	能動態の例文の番号 7, 7, 8	誤りである。 (6が抜けている。)	3-(1)				
19	77	19	Strawberry Fields	不正確である。 (The Beatlesの楽曲タイトルとして不正確)	3-(1)				
20	84	5	choose one word from the parentheses. 他：120ページ4行 choose a. or b.	相互に矛盾している。 (指示文に対応した活動がない。)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

4 枚中 3 枚目

受理番号 27-137		学校 高等学校		教科 外国語		種目 英語表現 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
21	90	21	at culture day	生徒にとって理解し難い表現である。 (culture dayが何を意味するのかが理解し難い。)	3-(3)				
22	104	11	I arrived to school late.	英語の現代慣用によっていない。 (arriveと共に用いられる前置詞)	固有 2-(1)				
23	109	2	write something original	誤りである。 (ピリオドがない。)	3-(2)				
24	110	24 - 25	“I wonder + WH + S + V?” は友達や家族といった身近な人々との会話に有効です。	生徒にとって理解し難い表現である。 (例文及び説明)	3-(3)				
25	127	2	Follow example A	相互に矛盾している。 (13行の例文は1番となっている。)	3-(1)				
26	128	15	正しい語	不正確である。 (語)	3-(1)				
27	132	24 - 25	このwhoは主格関係代名詞 このwhoseは主格関係代名詞	不正確である。 (主格ではない。)	3-(1)				
28	137	13	Do you a have hope about something?	誤りである。 (a)	3-(1)				
29	153	9	page 2 他：159ページ 19行 page 134	誤りである。 (ページ数)	3-(1)				
30	155	1	Amy、週末はどうだった？	相互に矛盾している。 (60ページ1行の英語と日本語訳の対応)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

4 枚中 4 枚目

受理番号 27-137		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
31	160 - 161		単語及び例文に付された下線	生徒にとって理解し難い下線である。 (凡例が示されていない。)	3-(3)
32	160 - 161		母音11番の赤色の文字 他：母音13、18、20、子音2、15番	表記が不統一である。 (単語と例文において、赤色で示す部分が不統一である。)	3-(4)
33	160	右下冊 み9行	下を丸めます。	誤記である。 (漢字)	3-(2)
34	161		見出しの発音表記 p / B 他	生徒にとって理解し難い表記である。 (アルファベットの大文字と小文字)	3-(3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-138	学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
-------------	---------	--------	-----------	----

番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	45	20	3. They moved to Kobe in (1994 / 1949).	スクリプトと相互に適切な関連が図られていない。 (スクリプトでは1884と表記)	固有 1- (3)
2	139	5	goesの発音表記	表記が不統一である。 (24行openedの第1音節の母音表記と不統一)	3- (4)
3	159	中欄 15-17 行	疑問詞 (26C) 接続詞 (22D) (102) 関係副詞 (84A, B)	表記が不統一である。 (五十音順又は出現順に並んでいない。)	3- (4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-139	学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
-------------	---------	--------	-----------	----

番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	43	21	3. They moved to Tokyo in (1994 / 1949).	スクリプトと相互に適切な関連が図られていない。 (スクリプトでは 1884 と表記)	固有 1-(3)
2	79	23	() 内の語句を並べかえて 他：101ページ 23行	不正確である。 (語句)	3-(1)
3	124	5	goes の発音表記	表記が不統一である。 (24行 opened の第1音節の母音表記と不統一)	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-140		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	4	ロゴ	ロゴ (2箇所)	特定の書籍の宣伝になるおそれがある。	2-(7)
2	58	Speak! 2 行	What is your favorite thing to do	脱字である。 (疑問符)	3-(2)
3	75	Sounds 2 行.	1. Rise your hand	表記が不統一である。 (表見返し左ページ右欄9行では、Raise your hand ...と表記)	3-(4)
4	110	5	goes の発音表記	表記が不統一である。 (24行 opened の第1音節の母音表記と不統一)	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-147	学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
-------------	---------	--------	-----------	----

番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	8	18	Task 2 の指示文	スクリプトと相互に適切な関連が図られていない。 (スクリプトは Get Information と Task 1 の表についての問いが示されている。)	固有 1- (3)
2	14	4	Listen Up 1. の選択肢	生徒にとって理解し難い選択肢である。 (どの選択肢が正解なのかが不明確である。)	3- (3)
3	30	グラフ	Task 1 のグラフ 他 : 48ページ Get Information のグラフ 88ページ Get Information のグラフ	学習上必要な出典が示されていない。	2- (10)
			ラフ 108ページ Task 1 のグラフ		
4	103	20	Ms. Malala's	英語の現代慣用によっていない。 (Ms. が名に付けられている。)	固有 2- (1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 1 枚目

受理番号 27-148		学校 高等学校		教科 外国語		種目 英語表現 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	7	17	語句を並べかえて 他：71ページ19行	不正確である。 (括弧内には語のみが示されており、指示文が不正確である。)	3-(1)				
2	11	9	4. This plant (climate / cold / doesn't / grow / in).	英語の現代慣用によっていない。 (答えとなるin cold climate)	固有 2-(1)				
3	22	18	④Jack is always making troubles. 他：149ページ46行	英語の現代慣用によっていない。 (makeとともに用いる名詞の形)	固有 2-(1)				
4	31	10	4. My boss () office at 5:30 today.	英語の現代慣用によっていない。 (冠詞がない。)	固有 2-(1)				
5	40	6	b. She loves Korean foods.	スクリプトと相互に適切な関連が図られていない。 (スクリプトではKorean foodと表記)	固有 1-(3)				
6	40	13 - 14	There are still some seats available on morning flight.	英語の現代慣用によっていない。 (on morning flight)	固有 2-(1)				
7	49	18	①Look out! The car is coming! 他：145ページ33行	英語の現代慣用によっていない。 (冠詞)	固有 2-(1)				
8	53	5	Didn't you tell him the change of departure time?	英語の現代慣用によっていない。 (the change of departure timeはtellの直接目的語ではない。)	固有 2-(1)				
9	56	16	New Year's present	表記が不統一である。 (同行a Christmas presentに照らして、冠詞の付け方が不統一である。)	3-(4)				
10	72	17	We need to make fire	英語の現代慣用によっていない。 (名詞の形)	固有 2-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 2 枚目

受理番号 27-148		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
11	73	22	if you finish all your homework until then.	英語の現代慣用によっていない。 (until)	固有 2-(1)
12	78	9	①That sign warns not to use mobile phones. 他：153ページ3行	英語の現代慣用によっていない。 (目的語)	固有 2-(1)
13	99	地図	City hall 他：建物の看板 City hall	表記が不統一である。 (100ページ地図では、City Hallと表記されている。)	3-(4)
14	102	12	②In our school, the number of first graders is larger than that of second graders. 他：154ページ18-19行	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (graderを用いた学年の表し方について、誤解するおそれがある。)	3-(3)
15	108	3	in the middle ages	英語の現代慣用によっていない。 (middle agesの語頭の小文字)	固有 2-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 27-149		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語表現 I	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	113	左欄 16行	ポッポコーン	不正確である。 (一般的名称ではない。)	3-(1)
2	113	左欄 18行	Fried dumpling stand	表記が不統一である。	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 1 枚目

受理番号 27-136		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語会話	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
1	iii	3	日本在住暦 他：29行 身に着く	誤記である。 (漢字)	3-(2)
2	iii	18	クラスメートについてをもっと	誤記である。 (平仮名)	3-(2)
3	v	最下行	3. ~のスペルはどのように書きますか。	相互に矛盾している。 (吹き出し3 How do you spell that? との対応)	3-(1)
4	6	2	答え ましょう。 他：10、26、32、38、46、54、68、84 ページ	誤植である。 (スペース)	3-(2)
5	9	右上タイトル	Lesson 2 - I usually wake up at 7:00 a.m. 他：11ページ	表記が不統一である。 (目次 i ページ6行ではレッスン名をI usually wake up at 7:00 in the morning. と表記)	3-(4)
6	9	22	go bowling	脱字である。 (疑問符がない。)	3-(2)
7	10	8	I usually (go) to the gym. 他：12行 I sometimes (have) hot chocolate.	生徒にとって理解し難い括弧である。 (文中の丸括弧)	3-(3)
8	15	右上タイトル	Lesson 3 - I'm going to take a trip. 他：17、19ページ	表記が不統一である。 (目次 i ページ8行ではレッスン名をWe're going to take a trip. と表記)	3-(4)
9	17	2 - 3	次のページ 他：50ページ1行、2行	誤りである。 (次のページではない。)	3-(1)
10	26	7	5. Does Eric likes Susan?	誤りである。 (動詞の形)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 2 枚目

受理番号 27-136		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語会話	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
11	28	1 - 2	選んでみましょう。	誤記である。 (送り仮名)	3-(2)
12	46	12	数えられる名詞の場合theyを使用する 他：14行 数えられる名詞=they	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (数えられる名詞の場合はすべてtheyを使用すると誤解するおそれがある。)	3-(3)
13	47	9	(No, they weren't.)	表記が不統一である。 (14行 (He was funny). に照らして、ピリオドの位置が不統一)	3-(4)
14	54	1	1-6の質問とA-Fの答えを組み合わせ	相互に矛盾している。 (質問は1-5、答えはA-Eしかない。)	3-(1)
15	71	6b指示文	6-10も同じように練習しましょう。	相互に矛盾している。 (質問及び写真が8までしかない。)	3-(1)
16	93	脚注 2行	go well - 上手くい	脱字である。 (平仮名)	3-(2)
17	100	左欄	母音1番の発音表記 他：母音5番	誤植である。 (母音記号と長音符が重なっている。)	3-(2)
18	100	右下囲み 9行	下を丸めます。	誤記である。 (漢字)	3-(2)
19	100 - 101	全体	単語及び例文に付された下線	生徒にとって理解し難い下線である。 (凡例がない。)	3-(3)
20	100 - 101		母音11番の赤色の文字 他：母音13、18、20、子音2、15番	表記が不統一である。 (単語と例文において、赤色で示す部分が不統一である。)	3-(4)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 3 枚目

受理番号 27-136		学校 高等学校	教科 外国語	種目 英語会話	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準
	ページ	行			
21	101	全体	見出しの発音表記 p / B 他	生徒にとって理解し難い表記である。 (アルファベットの大文字と小文字)	3-(3)
22	103	第3欄 13行	I disagree with you	表記が不統一である。 (71ページ脚注1行ではI disagree with (you)と表記)	3-(4)
23	104	10	Lesson 2, page 15	誤りである。 (15ではない。)	3-(1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。